

列車通学生への乗車マナー指導巡回

～ 関係機関が連携し啓発活動 ～

令和元年10月2日（水）、関係機関が連携し、列車通学生への乗車マナー指導巡回を実施しました。

指導巡回に先立ちJR講習室において行われた開会行事では、JR盛岡支社とIGRいわて銀河鉄道の担当者から、列車通学生の現状やマナー向上への取り組みについて説明があり、その中で、実際にあった危険な事例から、列車の中では「リュックを前に抱える」、「混雑時はドア付近には立ち止まらない」などについて、特に注意が必要との指摘がありました。

啓発活動では、参加した高校生（盛岡中央高等学校、盛岡スコーレ高等学校）や近隣市町の関係者等がJRやIGRの改札周辺で啓発カードを入れたポケットティッシュを配布しながら乗車マナーを呼びかけました。

また、乗車マナー指導巡回活動では、利用客で混雑する電車に乗車してマナー指導を行いました。

列車内ではほとんどの学生はマナーを守っていましたが、ドア入り口付近で立ちながらスマートフォンを操作している学生の姿もあり、「ながらスマホ」を無くするための啓発活動の必要性を感じました。

参加機関：盛岡市、滝沢市、紫波町、矢巾町、雫石町、JR東日本旅客鉄道株式会社、IGRいわて銀河鉄道株式会社、盛岡市PTA連合会、盛岡地域高等学校生徒指導連絡協議会、岩手県警察本部生活安全部地域課鉄道警察隊



（JR改札前で啓発活動）



（IGR改札前で啓発活動）

～列車通学生へのマナーアップ啓発活動～

ちょっと気づかい ゆずりあい

- ・ながらスマホをしない。
- ・リュックは前に抱える。
- ・大声で騒がない。
- ・席を占領しない。

協力：JR東日本盛岡支社・IGRいわて銀河鉄道

＜盛岡市少年センター＞ 悩み相談電話 623-3516
メール相談 shonensodan@city.morioka.iwate.jp

（ポケットティッシュ用啓発カード）

東北地区少年補導センター連絡協議会定期総会・ 第34回研修会「弘前大会」開催

令和元年10月18日（金）弘前市内のホテルを会場に「令和元年度東北地区少年補導センター連絡協議会定期総会・第34回定期研修会」が行われました。

この大会は毎年、東北各県持ち回りで開催され、他都市の事例発表や研修、情報交換をとおり、少年補導活動の促進を図ることを目的に行われているもので、

この日、会場には東北各県から少年補導に携わる関係者ら約150名が参加しました。

事例発表では開催市の弘前市をはじめ、秋田県大館市、宮城県大崎市、そして岩手県から盛岡市が各自の補導活動状況などについて発表を行い、情報共有を図りました。



続いて行われた研修会では、メディアでも活躍されている講師の出口保行東京未来大学こども心理学部長から「攻める防犯という考え方～今、私たちにできること～」と題した講演が行われ、1万人を超える犯罪者の心理分析をした自らの経験から、犯罪防止には対処療法的な対策ではなく、犯罪心理から未然に防止を

するための対策を考える「攻めの防犯」が必要であるとの話がありました。その中で、これまでの防犯知識において「思い込みはないか」「現実とは異なるのではないか」「無駄と思っても意味があるのではないか」といった裏付けを再確認する必要があること、犯罪心理の観点から、地域のまなざしや声かけ活動は、犯罪を思いとどまらせる大きな抑止力になるとの話があり、参加者は熱心に耳を傾けていました。

この定期総会及び研修会は来年(令和2年度)は盛岡市を会場に行われる予定です。

岩手県子ども・若者育成支援強調月間について

11月は「岩手県子ども・若者育成支援強調月間」です。

全ての子供・若者が健全で自立した個人として健やかに成長するとともに、多様な分野で活躍することは県民すべての願いです。しかし、依然、支援を必要とするニート、ひきこもり、不登校、また、スマートフォン等の急速な普及によりコミュニティサイトに起因する性犯罪などが心配されるなど、青少年を取り巻く課題が山積しています。

このため、関係機関が協力し、各種運動を展開することとしており、当少年センターとしても、環境点検等を実施する予定です。

少年補導委員の皆様におかれましては、巡回活動等を通じた積極的な少年への声かけなどによる非行防止や、有害環境の発見に努めていただくようお願いします。



夏季・秋季祭事巡回ノート



さんさ踊り

8月2日(金) 19:00~20:30

4班・5班(特別巡回班)

大通は観光客等で溢れ、盛岡城跡公園では若者が多く目についた。

公園の東屋にいた男子高校生グループとベンチに一人で座っていた女子高校生に気をつけて帰宅するよう声かけをした。また、大通のカラオケ店で部屋を暗くしソファに座っていた高校生カップルに注意をした。

玉山夏まつり

8月10日(土) 17:00~19:00

32班(玉山中学校区) 33班(洪民中学校区) 34班(巻堀中学校区)

玉山総合事務所に集合し巡回を行った。会場は中高生が多くみられ賑わっていた。

中学校の補導委員(先生)が積極的に学生に声をかけてくれ、非常に良好であった。人出は例年並みとのことであった。問題行動は特になかった。

盛岡花火の祭典

8月11日(日) 18:00~20:00

18班(河南中学校区) 31班(乙部中学校区) 21班(見前中学校区) 30班(見前南中学校区)

都南総合支所に集合し、2方向に分かれ巡回活動を行った。都南中央公園東屋にいた高校生カップルと帰宅途中の小学生男子4人グループに声かけをした。また、津志田近隣公園にいた女子高校生に声かけした。多くの人出があったが、特に問題となる行動は見られなかった。

盛岡八幡宮秋季例大祭

9月14日(土) 16:00~18:00

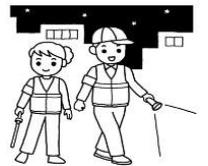
4班・5班(特別巡回班)

少年センターのベストを着装し、肴町アーケード街、参道、八幡宮境内、らん公園、盛岡城跡公園、盛岡駅周辺を巡回した。

八幡宮境内では多くの見物客の中に、私服姿の中高生の姿が多く見かけられた。巡回途中、女子高校生グループや男子中学生グループに声かけをした。

特に問題行動は見られなかった。

= 少年センターからのお知らせ =



1 巡回活動時間の変更(冬季期間)について

○ 冬季期間中(11月から来年3月までの間)は、巡回時間が変わります。

①午後巡回：午後3時から午後5時の間

②夜間巡回：午後6時から午後8時の間

※夜間巡回時は懐中電灯を持参するなど、事故防止に努めましょう。

2 民生・児童委員の改選に伴う腕章の返却について

○ 民生・児童委員改選に伴い少年補導委員を退任される場合は、少年センター(TEL 603-8005)までご連絡をお願いします。また、巡回活動は12月まで可能ですので、腕章は12月の活動後、少年センターに返却下さるようお願いいたします。

3 次のような場合は少年センター(TEL 603-8005)までご連絡をお願いします。

- 巡回日程を変更する場合。
- 住所や口座番号等に変更が生じた場合。



反抗する少年の態様別対応方法

○ 粗暴な性格で反抗する少年

相手の挑発によって感情的になって高圧的な言動を発することは慎むようにする。十分言い分を聞いてやり、気持ちをほぐしてから優しく話し合うようにする。粗暴な性格の少年は、些細なことに激しやすく、攻撃的な性格であるが内心は淋しがりやで、愛情に飢えている者が多く、特に愛情をもって接することが大切です。

○ 非行や不良行為の発覚を恐れ隠すために反抗する少年

家庭、学校、警察などへ連絡されるのを恐れて反抗する場合、いたずらに情にほだされることなく、連絡すべきものについてはその必要性を話して納得させるように努めます。

グループであれば一人ずつに分けて、言い分を聞いたうえで、問題をとらえて反省を求めることが大切です。頭を振ったり、考え込んだり、どこことなくそわそわしているときは落ち着かせてから話を進めるように心がけます。「かくさなくてもいいよ、もうわかっているから」と言ってあげると少年は話しやすくなる場合が多いようです。

○ 虚勢をはり反抗する少年

カップルの場合一緒に聞くと、男性は女性の手前虚勢をはって反抗することがあるので、別々にして聞くと効果的です。グループの場合も、リーダー格の少年が他の少年の手前、虚勢をはり反抗している場合もあるので別々にして聞くことが必要です。

☆ 少年の言い分を十分聞き、理解するよう努め、少年の挑発によって感情的にならないようにします。

チャンスを失わず、優しく声かけを！

激励の言葉と笑顔で余韻のある別れを！

少年センター補導状況

《7月～9月》

令和元年9月30日現在

区分	性別	補導件数	行為別				場所別					令和元年度累計	30年度4月～9月	増減			
			不健全	喫煙	怠学	その他	カラオケ	ゲーセン	公園	路上	その他						
中学生	男	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
	女	1		1	0	0	0	0	0	1	0	0	1		0		
高校生	男	7	13	7	0	0	0	4	0	3	0	0	11	21	12	26	▲5
	女	6		6	0	0	0	4	0	2	0	0	10		14		
専門学校生	男	3	5	2	1	0	0	3	0	0	0	0	4	7	1	4	3
	女	2		1	1	0	0	2	0	0	0	0	3		3		
大学生	男	2	5	1	1	0	0	1	0	0	0	1	4	8	2	3	5
	女	3		2	1	0	0	2	0	0	0	1	4		1		
有職・無職	男	1	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	4	4	0	3	1
	女	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		3		
計	男	13		11	2	0	0	8	0	4	0	1	23		15		8
	女	12		10	2	0	0	8	0	3	0	1	18		21		▲3
	計	25		21	4	0	0	16	0	7	0	2	41		36		5

注：▲は減少を示す